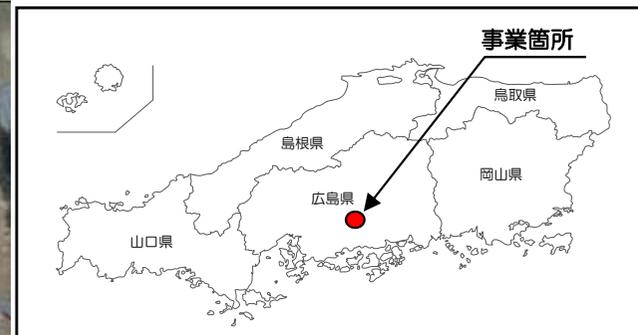


広島空港 滑走路・誘導路改良事業

広島空港は、中国地方の拠点空港であり、国内外の航空ネットワークと背後圏の経済活動を支えるため、重要な役割を担っています。

しかし、滑走路及び誘導路については、前回の大規模改良(平成16年度～平成19年度)から約10年が経過し、舗装の経年劣化による強度低下やひび割れなどが確認されたことから、航空機の安全運航を維持するため、老朽化した舗装の改良工事を行っています。



平成26年度より工事に着手しています。

期待される整備効果

航空機の安全かつ安定した運航を確保することができるため、今後も国際・国内航空ネットワークの拠点としての重要な機能を発揮することができます。